





## 学生がフェアトレードコーヒーを販売

会場には、地球と人を想う50の企画と200を超えるNPO、団体、企業が集結し、グローバルな一大イベントを開催しました。本学は、環境教育研究センター（柄田毅セントラーセンター長／人間学部准教授）で学生たちが、NPO法人A SEED JAPANによる「ワカモノ×ミライ」エリエアトレードコーヒーの代行販売と、コーヒースクラブ入りの石鹼作り体験、マジックを使った環境教育活動を行いました。

今回販売したコーヒーは、コーヒーの木を育てることで、水源林の森林を開発から守る「アグロフォレストリー」という農法により栽培されたものです。販売するにあたり、環境教育を取り組むNGO団体サステナブル・アカデミー、ジャパンの代行販売という形で、同センターの学生たちが生豆の焙煎、パッケージ制作、袋詰めを担当。フ

トモちゃん



学生たちの思いがいっぱいに詰まったコーヒーを手に

4月18・19日、代々木公園（イベント広場・ケヤキ並木）で開かれました。環境教育研究センターで学ぶ学生たちもブースを出展し、大活躍しました。

## 本学「あしの会」が最優秀賞！

第5回「手話歌コンクール」が3月23日、ふじみ野キャンパスで行われ、本学の手話サークル「あしの会」が、昨年に引き続き「最優秀賞」を勝ち取りました。

今回のコンクールのテーマは「勇気」。清泉女子大学、上智大学、東洋大学など手話が盛んな大学が参加する中で、本学は課題曲「君という名の翼」（コブクロ）、自由曲「RPG」（SEKAI NO OWARD）を手話で披露。審査員による表現力」「表情」「体感」



「最優秀賞」の喜びを、「飛び立つ／アイラヴユー」の手話で表すメンバー（前列中央・大島前部長、中列右から4人目・牛込新部長）



牛込さん（心理学科3年）が大好き！」という期待がかかるつています。

度聞きたいか？」の5項目がチェックされ、今回の賞に結びつきました。前部長の大島真希枝さん（心理学科4年）は、入賞の喜びと感謝の気持ちを次のように話しました。「文京学院でこのコンクールを行ったのは初めてです。母校で最優秀賞を取れて大変うれしく思います。サークル活動ですから練習の強制はできませんので、練習にゲームを取り入れて飽きないように工夫しました。

矢さん（心理学科3年）が

度『あしの会』をのぞいてください」

この4月からは、牛込聖新部長に就任。「手話歌と『あしの会』

が大好き！」という期待がかかるつています。

みんなの努力が実り、今回の結果に結びついたという達成感が一番うれしいです。大人数をまとめることは本当に大変ですが、だからこそ喜びや楽しさを深く感じることができました。これまでは他の施設でコンクールを開催しましたが、施設料金が高くて悩みの種でした。でも、今回は文京学院の協力がありましたので、本当にうれしく、また助かりました。手話は言語のひとつです。ダンスと同じ感覚で楽しめるため、ぜひ一度『あしの会』をのぞいてください」

度聞きたいか？」の5項目

がチェックされ、今回の賞

に結びつきました。

前部長の大島真希枝さん

（心理学科4年）は、入賞の喜びと感謝の気持ちを次

のように話しました。「文

京学院でこのコンクールを行ったのは初めてです。母校で最優秀賞を取れて大変うれしく思います。サークル活動ですから練習の強制はできませんので、練習にゲームを取り入れて飽きないように工夫しました。

矢さん（心理学科3年）が

度『あしの会』をのぞいてください」

この4月からは、牛込聖新部長に就任。「手

話歌と『あしの会』

が大好き！」という期待がかかるつています。

## 「インターンシップ」報告会で5組が発表

## 大学 経営学部

「経営学部長期インターンシップ報告会」が5月20日、本郷キャンパスで開かれ、馬渡一浩経営学部教授同教授「埼玉県厅商業・サービス産業支援課」の司会のもと、次の学生が発表しました（敬称略）。

★谷屋輝（4年／担当） 櫻澤仁同教授、大野和己（担当）「ソーシャル・エコノミー」

★岡田祐佳（4年／担当） 公野勉同任教授「映像制作会社」

★本田峻介、桑原美月、笠原徳人（3年／担当）「高橋旭（3年／担当）池田芳彦同教授」「北京科技大学」

★高橋旭（3年／担当）池田芳彦同教授「北京科技大学」

例え公務員志望の谷屋さんは、埼玉県厅の業務内

容をより深く知ることを目指して、「クリエイティブ系事業分野の調査」「商

店街等事業審査委員会の補助」「埼玉県厅クリエイティブ産業ヒアリング」など

の実習を行いました。これにより、埼玉県は事業分野の合計が東京都、神奈川県に次いで3番目であること、県内クリエイティブ産業

の実習を行いました。これ当を、今年、櫻澤教授が

ネットがあるうちに、学生

などの発表も、実習先で試験問題を繰り返し、一つひとつの仕事に地道に取り組んだ末に、仕事に対するモチベーションを高めて成果をあげました。

他の発表も、実習先で試験問題を繰り返し、一つひとつの仕事に地道に取り組んだ末に、仕事に対するモチベーションを高めて成果をあげました。

他の発表も、実習先で試験問題を繰り返し、一つひとつの仕事に地道に取り組んだ末に、仕事に対するモチベーションを高めて成果をあげました。

他の発表も、実習先で試験問題を繰り返し、一つひとつの仕事に地道に取り組んだ末に、仕事に対するモチベーションを高めて成果をあげました。

## 新書コーナー

★「臨地実習ノート 第3版」下村弘治（保健医療技術学部臨床検査学科長・教授）ほか著／医歯薬出版株刊（2015年1月）／1,188円（税込）

臨地実習の標準化を企画した実習ノート。実習科目や実習時間の違いに配慮しながら、どの施設でも使用できるように工夫。「臨地実習の前に」では内容を刷新し、病院と医療に関する基本的事項を整理。また「実習記録」の記載欄を広げ、利便性を向上させ、実習のみならず国家試験対策や就職準備にも有用。



★「理学療法MOOK17 理学療法技術の再検証-科学的技術の確立に向けて」編集委員=福井勉（保健医療技術学部学部長・教授）ほか、執筆=柿崎藤泰（同理学療法学科教授）、上田泰久（同理学療法学科助教）ほか／(株)三輪書店刊（2015年5月9日）／4,320円（税込）



理学療法生誕50年の節目に相応しく、今まで振り返り、科学的根拠に耐えうる理学療法技術とは何かを探る。「運動器」「中枢神経」「内部障害」「小児」の各種技術に対する問題点をあげ、その問題に対する最新の考察や理論的技術を提示し、臨床を客観的に見直すことができる必携の一冊。



和氣さん

谷屋さん

岡田さん

高橋さん

ドバイスしました。

自らアドバイスをして、経験を次に活かして初めてリスクがリターンに変わること。自分がアクションを起